

# 平成28年熊本地震からの復旧状況について

- 本震災に伴う通信設備被害はあったものの、大規模災害の経験をいかした対策等により、お客様への通信サービス影響については可能な限り小さく留めることができた
- 安否や被災情報を確認する通信手段として、無料Wi-Fi、災害用伝言ダイヤル、特設公衆電話等を早期提供

## 被災状況

<電柱> 約1,200本  
 <ケーブル> (中継) 9区間 (加入) 約600箇所  
 <商用電源停止ビル> 45ビル



## 被災地における支援活動

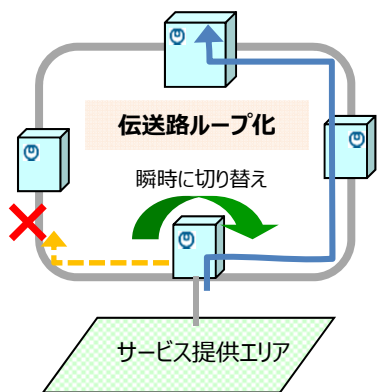
- ・無料Wi-Fiの提供
- ・災害用伝言ダイヤル等の提供
- ・特設公衆電話、ポータブル衛星電話等の設置
- ・公衆電話の無料化（熊本県、大分県）

## 通信サービス※の復旧状況

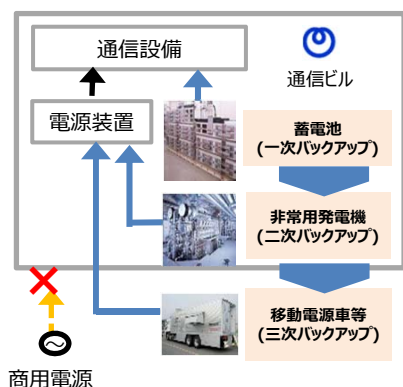
過去の経験をいかした災害対策の充実により、被災エリアの通信サービスは早期回復。一部エリアで両系ルートとも切断されたが、迂回ルートを確保し3日間で復旧。

### 災害に強い通信設備

#### <ネットワークの冗長化>



#### <長時間停電時の電源確保>



### 総力をあげた取り組み

他エリアからの広域支援等による復旧期間の短縮

動員数 約1,000名/日



### (無料Wi-Fiの提供イメージ)

#### ■ 公衆無線LANの開放



#### ■ 避難所への特設公衆Wi-Fiの設置

##### <NTTグループ連携>

ISP  
(NTTコミュニケーションズ社)

Wi-Fi無線AP管理  
(NTTメディアサプライ社)

アクセスマイン  
(NTT西日本)



※弊社通信ビルの復旧は完了し、通信ビルとお客様宅間、お客様宅内の通信環境については立ち入り禁止区域を除き、復旧にむけて対応中